

7/19
布施

静岡 2000人 9条壊すな

戦争させぬ初の総がかり行動

島津氏あいさつ

静岡市葵区駿府公園で18日、戦争させない・9条壊すな！静岡総がかり行動（実行委員会主催）が県内で初めて行われました。集会に参加した2000人が「戦争させない」「9条壊すな」の賛同プラカードを掲げ、繁華街を「戦争法案絶対反対」などとコールしてパレードしました。

実行委員会共同代表の河村正史・県弁護士九条の会代表は「憲法解釈の専門家のほとんどが違憲法案と一致。多々の国民も反対している」との強行採決は政府自ら立憲主義と法治国家違反で許されない」と語りました。

県弁護士会の大石康智会長は「立憲主義、平和主義、民主主義の根底からの破壊行為に反対しよう」と述べました。岸本敏和・県行政書士会会長も「独裁国家に対し傍観者ではない」と表明しました。

日本共産党の島津幸



「戦争させない」「9条壊すな」のプラカードを掲げる参加者たち＝18日、静岡市葵区の駿府公園

広衆院議員が「再び強行採決をきかないよう安倍政権を追い詰めよ

う」とあいさつ。民主党、社民党の国会議員もあいさつしました。インターネットで見えて人生初めて集会に参加した男性(30)＝静岡県富士宮市＝は「いてもたってもいられなかった。70年前に懲りたはずなのに、今は薄れてきてしまっている。

私たちの手でもう一平和を取り戻したいと語っていました。パレードを携帯で真を撮っていた男子学生2人組は「授業9条を学んだ。他国戦争に巻き込まれるはいやだ。徴兵制も安です」と共感していました。